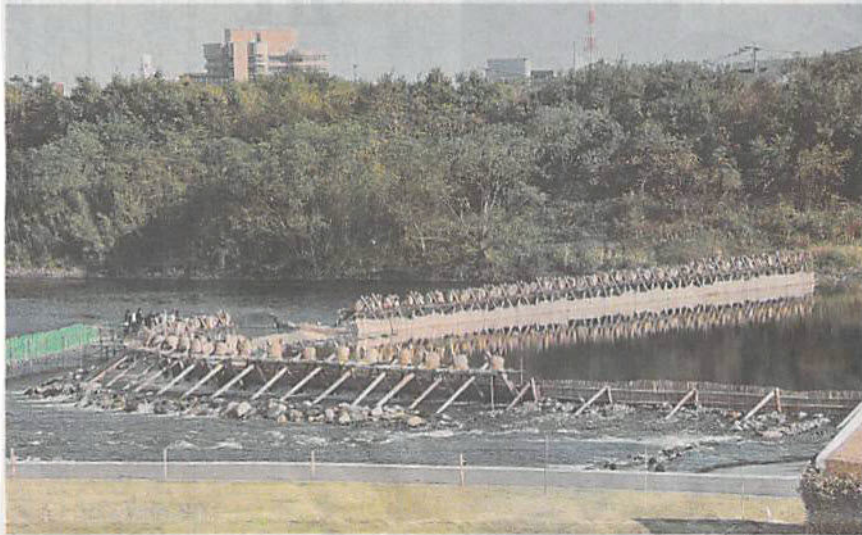


27.11.23 宮日

延岡が誇る日本一



大瀬川に架かる「延岡水郷鮎やな」

海、山、川と美しい自然に恵まれる一方、県内きっての工業都市として発展してきた延岡市。市内に点在する延岡自慢の「日本一」を紹介する。

市内を流れる五ヶ瀬川水系2カ所に設けられたアユやなは、産卵で川を下るアユの習性を利用して捕らえる伝統漁具だ。江戸時代にはアユやなで捕れたアユを将軍家へ贈呈していた記録が残るなど、実に300年以上の歴史を誇る。

大瀬大橋の北詰めに架かる「延岡水郷鮎やな」は、長さ約130mと一級河川に設置されるやなで

延岡水郷 鮎やな 歴史的清流の風景

は日本最長。川面に弧を描く美しい形状と大きさが見る者を圧倒する。10～12月の漁期中、「落て簀（す）」に掛かったアユが勢いよく跳びはねるさまを間近で見ることができる。

五ヶ瀬川は国交省調査で水質日本一に輝く清流。その代名詞と言えるアユを川べりで焼く風景は、県内で唯一「日本のかおり風景百選」に選ばれている。